

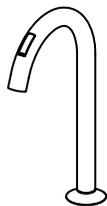
キッチン用タッチレス水栓 (浄水器専用ビルトイン形)

一般地仕様：JF-ND701型

左記の品番は代表品番です。品番の特定は商品の品番シールをご確認ください。品番シールの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上正しくお使いください。お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



●工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

商品概要	1-2
安全上のご注意	3-8
各部の名称	9

ご使用前に	10
ご使用方法	11-14

浄水カートリッジについて	15-23
--------------	-------

凍結の恐れがある場合	24
日常のお手入れ	25
定期的なお手入れ	26-29

修理を依頼される前に	30-34
アフターサービスについて	35

仕様	36-37
保証書	裏表紙

はじめに

つかいかた

浄水カートリッジ

お手入れ

こんな時は

商品概要

タッチレススイッチ

センサーに手をかざすだけで、浄水の吐水・止水が簡単にできます。しかも、水栓に触れずに吐水・止水できるのでとても衛生的です。

●「浄水を吐水する」(P.11ページ)を参照する。

止め忘れ防止機能

万が一水を止め忘れても、約3分で自動的に止水する機能が付いているので安心です。

高性能浄水器

ビルトイン浄水カートリッジの

共通特長

JF-45N(17+2物質除去タイプ)、JF-43N(12物質除去タイプ)

安全でおいしい水をお届けする
12物質を除去する高性能

雑菌が繁殖しにくく安心な
抗菌セラミック

1年間お使い頂ける(25リットル/日)
たっぷり大容量

1リットル当たり約2円と
とってもお得でエコ

■LIXILの浄水栓でつくる浄水は、ペットボトル水などに比ベコストパフォーマンスに優れています。

※浄水の1L当たりの単価は、カートリッジ1本の定価/カートリッジ寿命で試算。上下水道料金(住宅向け)265円/m³(税込)も含む。ペットボトルの価格は一例です。(2018年10月LIXIL調べ)



おすすめ！ JF-45N

17+2物質除去タイプ

トリハロメタン、鉛、農薬などの日本産業規格(JIS S 3201)に定められた除去対象17物質に加え、浄水器協会の規格基準(JWPAS B)に挙げられている除去対象の2物質 赤水(サビ)の原因となる「鉄(微粒子状)」と上水の浄化剤等に含まれる「アルミニウム(中性)」を除去します。



ご案内

- 水栓本体購入時の付属浄水カートリッジは、JF-45Nです。
- JF-45NとJF-43Nの製品寸法は同じです。
- JF-45Nは除去性能が向上しているため、ろ過流量がJF-43Nより少ない仕様になっています。

浄水カートリッジ交換時期おしらせ機能

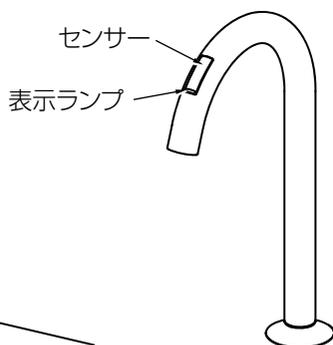
カートリッジ交換時期が近づくとセンサーに“交換”が点滅、交換時期になると点灯し、交換時期を忘れません。

- 「交換時期の表示」 (P.12ページ) を参照する。

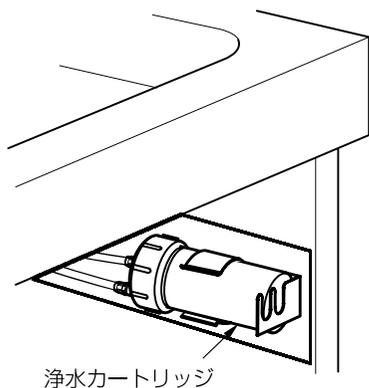


注意

- 新しく水栓をお使いになる前に、必ず『安全上のご注意』をお読みください。
- ご使用になる前に浄水カートリッジが取り付けであることを確認し、浄水カートリッジの交換時期をリセットしてください。……20ページ参照



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



浄水カートリッジ

「おいしい水」を保つひけつは、約12ヶ月ごとに浄水カートリッジを交換すること！

- 交換用浄水カートリッジは、「LIXIL カートリッジショップ」にてご購入いただけます。詳しくは、製品同梱のご案内ハガキをご覧ください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物理的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



…… 「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



(禁止)

…… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



(分解禁止)

…… 「分解してはいけません！」



(水場禁止)

…… 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」



(接触禁止)

…… 「指示した場所に触れてはいけません！」



(指示)

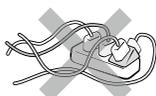
…… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動禁止記号です。）

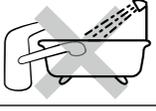
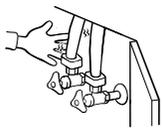
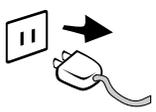


(プラグ抜く)

…… 「電源プラグをコンセントから抜きなさい！」

⚠ 警告

 (禁止)	<p>水道水および飲用可能な井戸水以外は使用しないでください。</p> <p>※商品の内部腐食により、漏水、発火、ショート、感電の原因になります。</p> <p>※飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいいます。</p>	<p>水道水のみ OK</p> 
 (禁止)	<p>トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用ウェットティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。</p> <p>※発火、ショート、感電、故障の原因になります。</p>	
 (禁止)	<p>水につけたり、水をかけないでください。</p> <p>※発火、ショート、感電、故障の原因になります。</p>	
 (禁止)	<p>電源プラグを濡れた手で触れないでください。</p> <p>※感電の原因になります。</p>	
 (禁止)	<p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重い物を乗せたり、挟み込んだりしないでください。</p> <p>※電源コードが破損し、発火、ショート、感電の原因になります。</p>	
 (禁止)	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。</p> <p>※発火、ショート、感電の原因になります。</p>	
 (禁止)	<p>雷が発生しているときは、電源プラグにさわらないでください。</p> <p>※感電の原因になります。</p>	
 (禁止)	<p>交流100V (50/60Hz) 以外では使用しないでください。</p> <p>※発火、ショート、感電の原因になります。</p>	<p>100V以外</p> 
 (禁止)	<p>タコ足配線はしないでください。</p> <p>※発火の原因になります。</p>	

⚠ 警告		
 (分解禁止)	修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。 ※発火、感電したり、異常作動してケガをすることがあります。	
 (水場禁止)	バスルーム等の水がかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では使用しないでください。 ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。	
 (指示)	電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。 ※発火、ショート、感電の原因になります。	 しっかり 根元まで
 (指示)	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 ※発火、ショート、感電の原因になります。	
 (指示)	電源プラグについたホコリは、取り除いてください。 ※電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。	
 (指示)	定期的に配管の漏水やガタツキがないか確認してください。 ※部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
 (プラグ抜く)	水栓が故障した場合、コンセントからACアダプターを抜いて修理を依頼してください。 ※そのまま使用すると発火、ショート、感電の原因になります。	

⚠ 注意		
 (禁止)	衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因になります。	
 (禁止)	直射日光が当たる場所での使用はおやめください。 ※誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。	

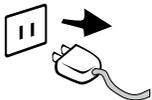
⚠ 注意

 (禁止)	<p>流し台の下にある浄水カートリッジや浄水ホースに熱い調理器具等を近づけないでください。 ※変形したり故障して、漏水の原因になります。</p>	
 (禁止)	<p>水栓先端には、後付型自動水栓や浄水器、アルカリイオン整水器などを取り付けないでください。 ※浄水カートリッジに水圧がかかり破損する恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>浄水を養魚用に使用しないでください。 ※残留塩素の除去が不十分な場合は、魚が死ぬ恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>吐水口は、手や布巾でさわらないでください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	
 (指示)	<p>キャビネット内の物を出し入れするとき、給水・給湯ホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。 ※給水・給湯ホースの外れや損傷による漏水の原因になります。</p>	
 (指示)	<p>メッキ面のハガレはそのまま放置しないでください。 ※メッキ面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。</p>	<p>ハガレ</p> 
 (指示)	<p>水道水の飲用基準に適合した水をお使いください。 ※体調を損なう恐れがあります。</p>	
 (指示)	<p>毎朝、ご使用になる前に約10秒間浄水を流してください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>毎朝</p>  <p>使用前に10秒以上 浄水を通水</p>

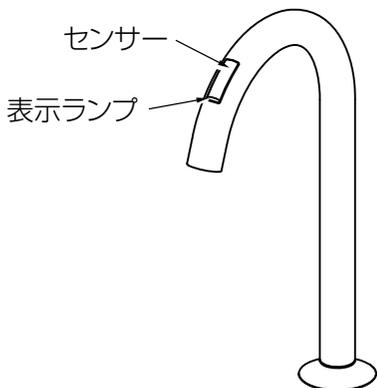
⚠ 注意

 (指示)	<p>浄水はなるべく早くお使いください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。汲み置きする場合でも清潔な容器に入れて密閉し、冷蔵庫に保管し、1日以内を目安に早めにお使いください。また、使用した容器はきれいに洗浄してください。 (保存環境によっては、1日以内でも雑菌が繁殖し) やすくなる場合があります。</p>	<p>早く使用する</p>  冷蔵庫に保管 1日以内
 (指示)	<p>2日間以上ご使用にならなかったときは、1分以上浄水を流してからお使いください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>2日間以上</p>  使用前に1分以上 浄水を通水
 (指示)	<p>長期間(1～2週間程度)ご使用にならないときは、浄水カートリッジを清潔なポリ袋等に入れて密封し、冷蔵庫で保管してください。浄水カートリッジを取り外す際には、水側の止水栓を閉じてください。再使用される前に、1分以上浄水を流してからお使いください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>カートリッジを 冷蔵庫に保管</p>   使用前に1分以上 浄水を通水
 (指示)	<p>半月以上ご使用にならなかったときは、カートリッジの交換をおすすめします。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>カートリッジを交換</p> 
 (指示)	<p>浄水の出口は、常に清潔な状態を保つよう心がけてください。特に跳ね返りなどで汚れが付着した場合は速やかに清掃してください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	
 (指示)	<p>浄水の出口の清掃は、週に1回程度、熱湯消毒などを行った清潔な歯ブラシなどで行ってください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	

⚠ 注意

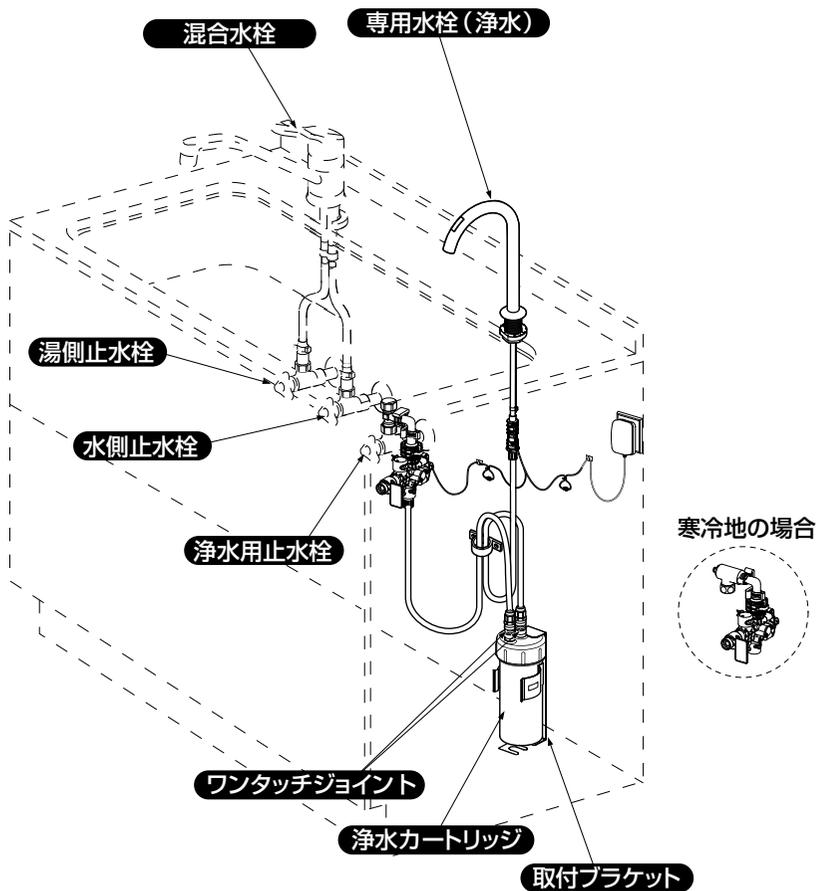
 (指示)	赤水など濁りのひどいときは、浄水器を通さずしばらく赤水を流してから浄水をご使用ください。 (※ 18ページ) の手順 ④ を参照してください。 ※浄水カートリッジやホースの寿命が短くなり、浄水の流量が少なくなったり、ホースが破損し、漏水の原因になります。	
 (指示)	浄水カートリッジの交換時期の目安(12ヶ月)は、水質、使用水量、水圧などにより異なりますが、衛生面より使用限界月数(12ヶ月)以内で必ず交換してください。 ※体調を損なう恐れがあります。	12ヶ月で交換 
 (指示)	凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。 ※変形したり故障して、漏水の原因になります。	
 (指示)	凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。 ※水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因になります。配管部などに保温材を巻いてください。 凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります。	
 (指示)	止水機構を持った浄水器は、お取付けはできません。 ※吐水口部から漏水する恐れがあります。	
 (指示)	キヤビネット内の浄水カートリッジや浄水ホースに熱いやかんやフライパン等を近付けないでください。 ※変形したり故障して、漏水の原因になります。	
 (指示)	接続ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。 (曲げ半径60mm以上) ※接続ホースが折れたりすると、水量が少なくなります。	
 (プラグ抜く)	夏期旅行など長期間で使用にならない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。 ※誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。	

各部の名称



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

はじめに

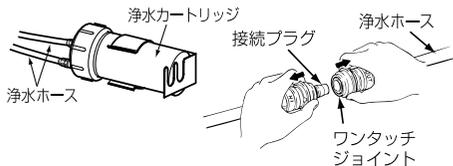


ご使用前に

浄水カートリッジの接続を確認

- 浄水ホースが浄水カートリッジにしっかりと接続されていることを確認します。

※浄水ホース同士が接続プラグで接続されている場合は、ワンタッチジョイントのリングに指をかけて、接続プラグから外し、浄水カートリッジに接続します。



接続プラグは次のような場合に使用しますので、大切に保管してください。

- 浄水カートリッジ交換時
浄水ホース内の洗浄を行う際に使用します。
- 浄水カートリッジをご使用にならないとき
浄水カートリッジを取り外し、浄水ホースどうしを接続する接続プラグホルダーとして使用します。
- 水栓内の水抜き操作をするとき寒冷地の場合のみ使用します。

※浄水プラグは浄水ホースに取り付けてある接続プラグホルダーに取り付けて保管してください。

浄水カートリッジへの接続は、「浄水カートリッジを交換する」(P18ページ)の⑧～⑩を参照してください。

電源の確認

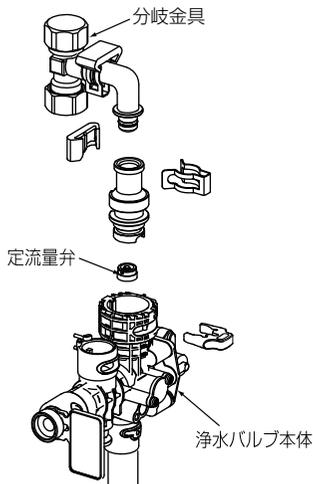
- 使用される前にACアダプターがコンセントに正しく差し込まれていることを確認します。



つかいかた

流量を確認

- 水圧0.1MPa(約2.5L/min 1Lの容器が25秒程度でいっぱいになる流量)以下で流量が少ない場合、定流量弁を外します。



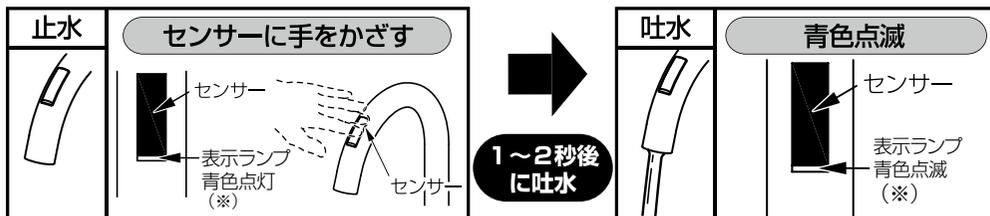
定流量弁を外す場合は、P34を参照ください。

※定流量弁を外した後、取り外した箇所から漏水がないか確認します。

ご使用方法

浄水を吐水する

●浄水の吐水



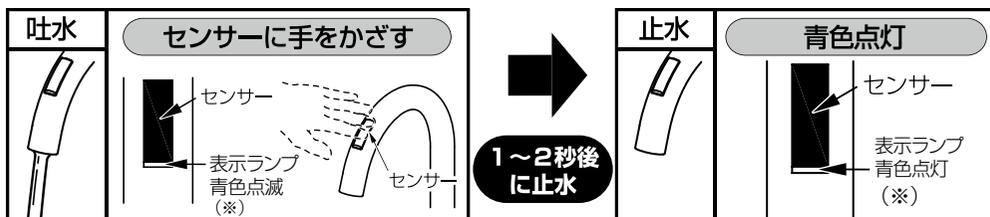
※準備中吐水の場合の表示ランプは紫色です。(P13参照)

ポイント

- 表示ランプの光源に高光度LEDを採用しております。
LEDの特性により、光の色や明るさに多少のバラツキがあります。
- 表示ランプが点滅しているのに水が出ない場合は、止水栓が閉じてないか確認してください。
- 青色(または紫色)点灯および点滅が消えている場合は、ACアダプターがコンセントに差し込まれていないか確認してください。

浄水を止水する

●浄水の止水



※準備中吐水の場合の表示ランプは紫色です。(P13参照)

ポイント

- 表示ランプが点滅から点灯にかわっても水切れが悪い場合がありますが、故障ではありません。
(P12,P19参照)



注意

- 感知エリアに障害物がないようにしてください。
※誤感知の原因になります。



- 昇降キャビネットが降りた時にセンサーが感知する場合、吐水口部を回してからキャビネットを降ろしてください。
※吐水口部をシンク外に飛び出さないように納めてください。



- 吐水口部を回しすぎないでください。
※シンクの外に吐水が飛び出す場合があります。



- 感知エリア内の昇降キャビネットの操作バーにタオルなどを掛けしないでください。
※誤作動の原因になります。



- センサー部に直接水をかけないでください。
※誤作動や故障の原因になります。また、キャビネット内に水が浸入する場合があります。



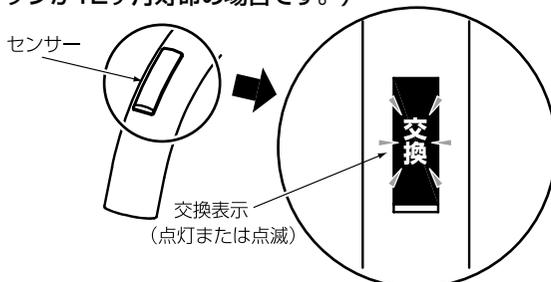
- 浄水の水切れが悪いのは、カートリッジ内のろ材が通水時に膨張し、止水時にゆっくり戻ること、ろ材内の水が押し出されるため、故障ではありません。
※止水後、数秒で止まります。



つかいかた

交換時期の表示

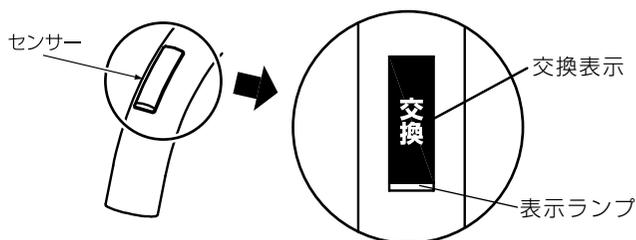
浄水カートリッジの交換時期は、使用期間が12ヶ月、または浄水の総使用量が、10,000Lです。交換時期になると、青色で“交換”が点灯します。また、交換時期が近づく（11.5ヶ月または9,600L）と“交換”が点滅します。（浄水カートリッジが12ヶ月寿命の場合です。）



故障時には、止水栓を閉じ、コンセントからACアダプターを抜き、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。
TEL ☎ 0120-179-411 FAX ☎ 0120-179-456

ご使用方法

表示ランプと交換表示について



		表示ランプ		状態
		止水	吐水	
通常使用時	浄水モード	 紫色点灯	 紫色点滅	準備中 水栓内部の滞留水を出してありますので、吐水されている水は飲用しないでください。 滞留水を吐水させて、浄水吐水(青色ランプ)になるまでお待ちください。
	浄軟水モード	 青色点灯	 青色点滅	
リセットモード	浄水モード	 黄色点滅	 緑色点滅	準備完了 ご使用いただけます。
	浄軟水モード			
浄水カートリッジ交換	交換時期が近い	 交換点滅		点滅：カートリッジ交換が近いことをお知らせ ①総通水量：9,600L以上 (浄軟水カートリッジの場合1500L以上) ②使用期間：11.5ヶ月 ①または②の場合 点灯：カートリッジ交換時期をお知らせ ①総通水量：10,000L以上 (浄軟水カートリッジの場合1600L以上) ②使用期間：12ヶ月 ①または②の場合
	交換時期		 交換点灯	

準備中表示ランプの点滅時間

※紫色ランプの点滅は前回吐水してからの経過時間により、捨て水する時間が設定されています。

点滅時間	経過時間
1分	<ul style="list-style-type: none">・2日間（48時間）以上吐水しなかった・カートリッジ交換時にリセットした・停電時やACアダプターをコンセントから抜いた
10秒	<ul style="list-style-type: none">・毎日の使い始め・前回のご使用から5時間以上吐水しなかった
なし	<ul style="list-style-type: none">・前回のご使用から5時間以内に吐水した

- 点滅中に止水して、その後すぐに吐水すると点滅時間は蓄積されません。
- 表示ランプが黄色または緑色に点滅した際はP20、P31をご参照ください。

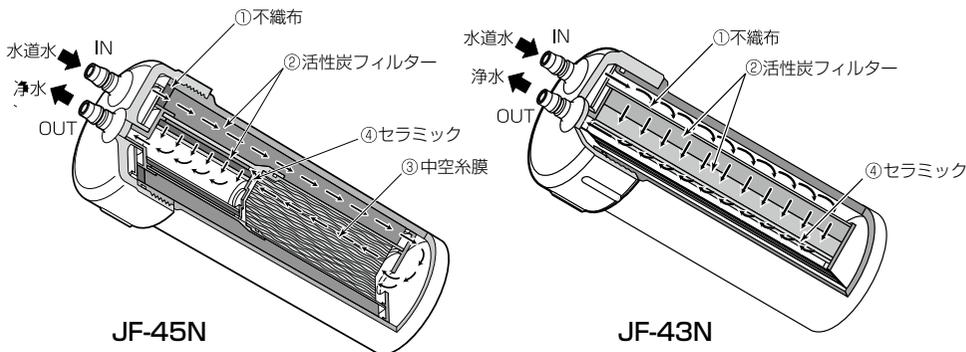
浄水カートリッジについて

おいしい水になるのはなぜ？

●独自の4構造が「おいしい水」を作り出します。

- ①不織布…鉄サビなど比較的粗い濁り成分を除去します。
- ②活性炭フィルター…遊離残留塩素、クロロホルム、プロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、プロモホルム、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、総トリハロメタン、CAT、2-MIB、溶解性鉛、1,2-DCE、ベンゼン、ジェオスミン、陰イオン界面活性剤、フェノール類を除去します。
- ③中空糸膜…雑菌、凝集体などより微細な0.1 μm以上の濁り成分を除去します。
- ④セラミック…抗菌性を発揮して、細菌の繁殖を抑えます。

(原材料：アルミノケイ酸カルシウム)



JF-45N

JF-43N

浄水カートリッジの交換時期

●浄水カートリッジの交換時期は、12ヶ月または、浄水の総使用量10,000Lです。

浄水カートリッジ交換のとき、ラベルに取付日・交換日の日付を記入し、次回交換日の目安にします。



注意

浄水カートリッジの交換時期の目安（12ヶ月）は、水質、使用水量、水圧などにより異なりますが、衛生面より使用限界月数（12ヶ月）以内で必ず交換してください。

※体調を損なう恐れがあります。

●交換時期は使用水量、水質、水圧によって短くなることがあります。

- ・においや変な味がする。（除去能力の低下）
- ・浄水の出が悪くなった。（浄水カートリッジの目詰まり）
- ・浄水の水切れが悪くなった。（浄水カートリッジの目詰まり）



浄水カートリッジを交換してください。

浄水カートリッジの購入方法は？

交換用浄水カートリッジは「LIXILカートリッジショップ」にてご購入いただけます。

インターネットからのご注文がおすすめですが、電話や商品同梱のハガキでもご注文が可能です。

 インターネット <https://s.lixil.com/shop/> 
受付時間:24時間

 電話でお申し込み **0120-1946-01** 受付時間 9:00~17:00 (月~金)
※土日祝、ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始は除く

 ハ ガ キ LIXILカートリッジショップ 行

- コースや金額など、詳しくは製品同梱のチラシやご案内ハガキをご覧ください。

ご案内

- 水栓本体購入時の付属浄水カートリッジは、JF-45Nです。
- JF-45NとJF-43Nの製品寸法は同じです。
- JF-45Nは除去性能が向上しているため、ろ過流量がJF-43Nより少ない仕様になっています。

浄水カートリッジについて

浄水カートリッジを交換する



注意

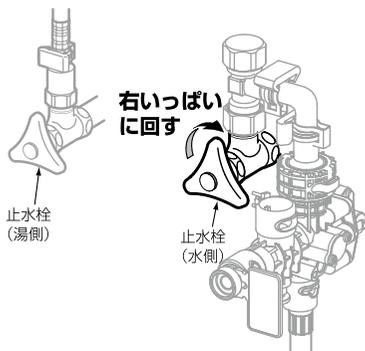
必ず当社専用浄水カートリッジをご使用ください。

※漏水で家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

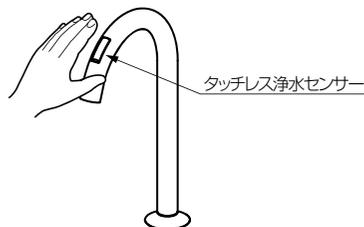
1. 浄水カートリッジを外す

少量の水がこぼれる場合がありますので、ぞうきんやタオルを用意してください。

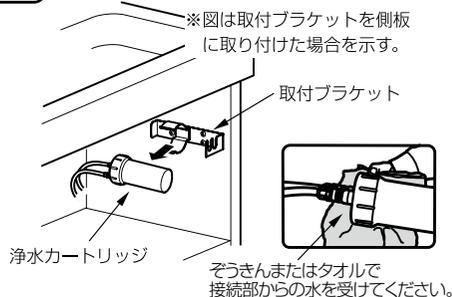
1 水側の止水栓を右いっぱいに回して閉じます。



2 タッチレスセンサーに手をかざして水が出ないことを確認します。

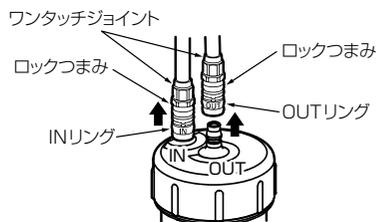


3 浄水カートリッジを取付ブラケットから外します。



ぞうきんまたはタオルで接続部からの水を受けてください。

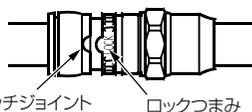
4 ワンタッチジョイントを浄水カートリッジから取り外します。



※リングを指にかけて取り外します。

ポイント

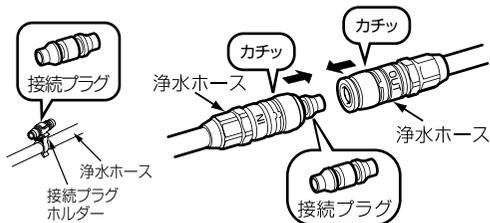
ワンタッチジョイント凹部とロックつまみ凸部を合わせる。



接続プラグから外れない場合は、ワンタッチジョイントのロックつまみ位置を確認してください。

2. 浄水ホースを洗淨する

1 浄水ホースに付属の接続プラグを浄水ホースに接続します。



注意

ワンタッチジョイントを軽く引いて、抜けないことを確認してください。



2 水側の止水栓を左に回して開き、タッチレスセンサーを感知させ、水道水を通水し、ホース内の洗淨を行います。

ポイント

ホース内の水あか等を洗淨してから、新しい浄水カートリッジを取り付けてください。

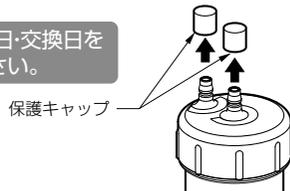
3 洗淨後、水側の止水栓を右いっばいに回して水栓から水が出ていないことを確認します。



3. 浄水カートリッジを交換する

1 新しい浄水カートリッジの保護キャップ (2コ) を取り外します。

ラベルに取付日・交換日を記入してください。

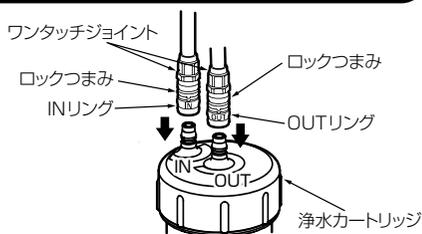


2 **1** で接続した接続プラグをはずし、ワンタッチジョイントを浄水カートリッジに取り付けます。



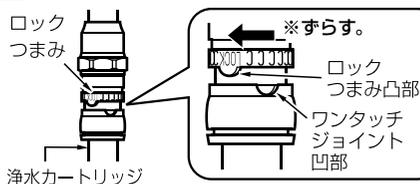
注意

- 接続プラグは、浄水カートリッジ交換時、および浄水カートリッジをご使用にならない場合に使用しますので、浄水ホースに付いている接続プラグホルダーに取り付け、大切に保管してください。
- リングとシールの色を必ず合わせてください。逆に接続すると、浄水カートリッジ内の活性炭等が流れ出す恐れがあります。



※リングを指にかけて取り外します。

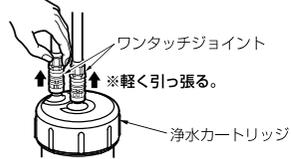
3 ワンタッチジョイントのロックつまみを回し、凹部と凸部をずらします。





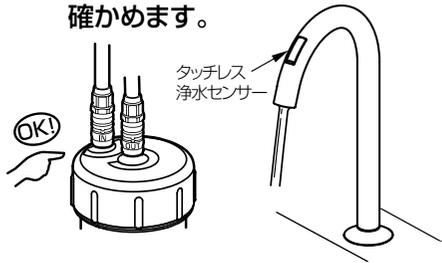
注意

ワンタッチジョイントを軽く引いて、
 抜けないことを確認してください。
 ※浄水ホースが外れ漏水の恐れがあります。



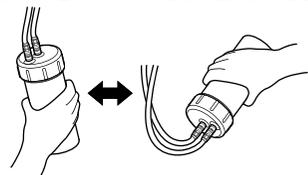
5

タッチレスセンサーに手をかざして、約1分間浄水を流して、
 接続部からの水漏れがないことを
 確かめます。



6

浄水カートリッジの空気を抜き
 ます。
 ※浄水を流しながら約10分間浄水カート
 リッジを数回ひっくりかえてください。

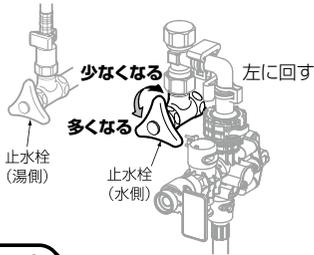


7

浄水カートリッジを取り付けブラ
 ケットに取り付けます。

4

水側の止水栓を左に回して開き、
 流量を調節します。



ポイント

定流量弁が入っているので、約4.0L/minの吐水量と
 なります。
 混合水栓の流量を止水栓で調節してください。



注意

- リングとシールの色が合っていることを確認してください。
- カートリッジ交換後、必ずカートリッジ交換時期のリセットをしてください。
 方法については、次ページを参照願います。
 ※正確な交換時期がわからなくなります。

古い浄水カートリッジは、各自自治体の区分に従って捨ててください。区分が不明な場合は、燃えないゴミとして捨ててください。
 ※交換後の古い浄水カートリッジ内には水がたまっていますので、逆さまにして水を出してから捨ててください。

●カートリッジ取付直後のお願い

カートリッジ取付直後は、空気抜きと浄水能力を安定させるため、約10分間浄水を通水しながら、
 浄水カートリッジを上下に数回ひっくりかえてください。
 カートリッジ内に空気が残るため、吐水状態が乱れ断続吐水だったり、水の止りが悪くなること
 がありますが、故障ではありません。
 ご使用いただく中で状態が緩和されます。

●浄水の水切れについて

浄水止水後しばらくの間、ぼたぼたと水滴が落ちることがあります。
 これは浄水カートリッジ内のろ材が、浄水通水時に膨張し、止水時に
 ゆっくり元に戻ることで残留水が押し出されるためで、故障ではありません。

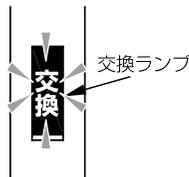


カートリッジ交換時期をリセットする

交換ランプが点滅または点灯したら、浄水カートリッジの交換時期です。

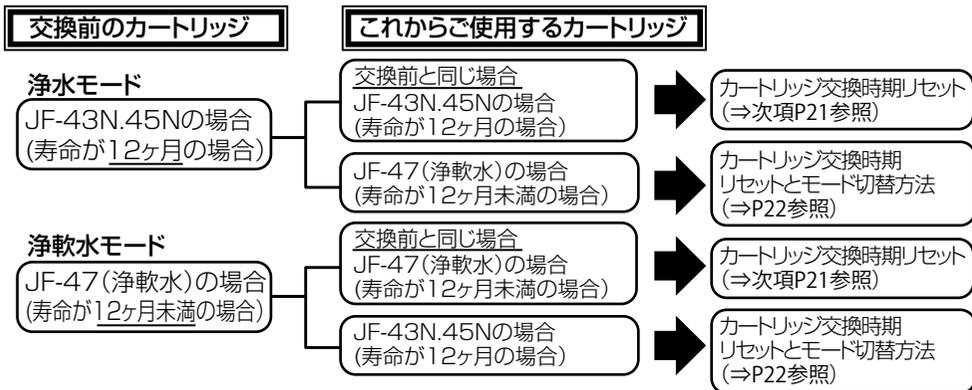
※初めて使用する前とカートリッジの交換後、以下の操作を行って交換時期をリセットしてください。

交換ランプ …… 11.5ヶ月→点滅
12ヶ月 →点灯



カートリッジ交換時期リセット事前確認

●交換前のカートリッジと、これからご使用するカートリッジの種類を確認してください。



浄水
カー
トリ
ジ

ポイント

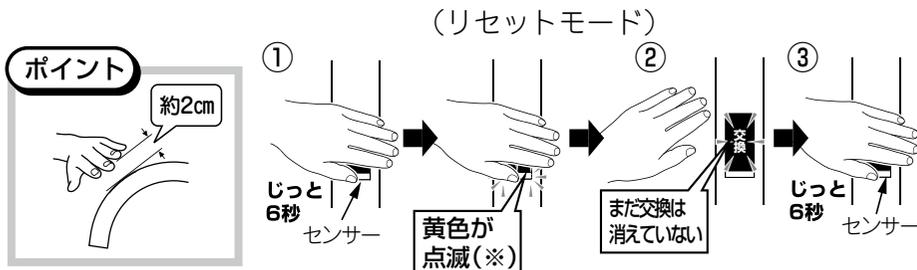
- 次項カートリッジ交換時期リセット方法の説明内の「感知カード」は水栓購入時には同梱されていません。カートリッジ単品購入時の梱包箱に付属しております。「感知カード」がなくても、手で操作できるので問題ありません。

カートリッジ交換時期リセット

1

①から③までの作業を60秒間で完了しないと通常の状態に戻ります。
センサーから約2cm離して手をかざします。

①センサー（連続6～7秒）→②手を引く→③センサー（連続6～7秒）の
順に手をかざします。



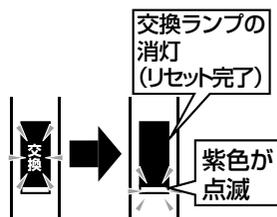
※ご使用カートリッジJF-47(浄軟水)(カートリッジ寿命が12ヶ月未満)の
場合はランプの色が緑色です。

ポイント

- リセットモードのときに60秒間センサーへの操作を行わないと通常の状態に戻ります。
- 不意にランプが黄色（または緑色）点滅になった場合は60秒間センサーへの操作を行わないでください。

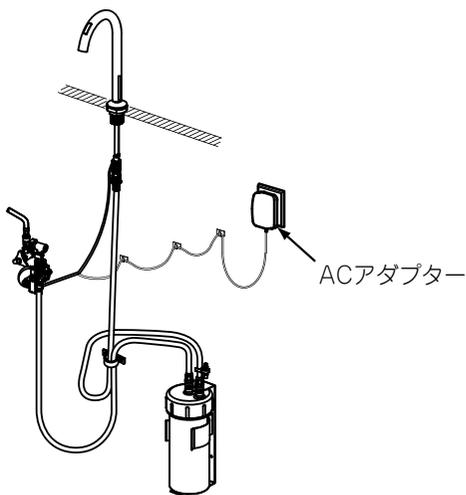
2

リセットが完了すると、浄水が吐水されます。
交換が消灯したことを確認し、浄水センサーに
手をかざして止水してください。

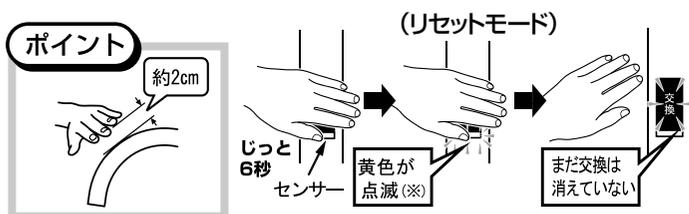


カートリッジ交換時期リセットとモード切替方法

- 1 ACアダプターの位置を確認し、抜き差しが出来るように引出しを外すなど準備してください。
2→3、3→4、の操作はそれぞれ60秒以内に行う必要があるため、あらかじめ 2→4、の操作方法をご確認ください。



- 2 センサーから約2cm離して手をかざします。
センサー（連続6～7秒）手をかざし、黄色に点滅（※）したら（リセットモード）1度手をセンサーから遠ざけます。



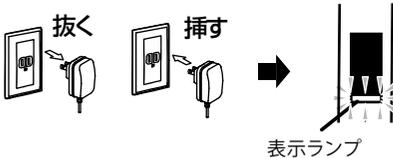
※ご使用カートリッジ寿命が12ヶ月未満の場合（JF-47（浄軟水）など）は表示ランプの色が緑色です。

3

ACアダプターをコンセントから抜き、再び差し込んでください。

表示ランプが変化したことを確認してください。

(表示ランプが黄色点滅中(リセットモード)は、60秒以内に操作をしないと通常の状態に戻ります。)



注意

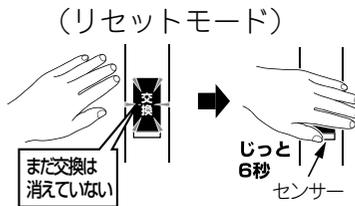
- ランプが黄色(または緑色)点滅中はセンサーの操作をしても水の出/止などができません。
- 不意にランプが黄色(または緑色)点滅になった場合は、60秒間センサーへの操作を行わないでください。

交換前のカートリッジ	これからご使用するカートリッジ	表示ランプ変化
JF-43N.45Nの場合 (寿命が12ヶ月の場合)	JF-47(浄軟水)の場合 (寿命が12ヶ月未満の場合)	黄色→緑色
JF-47(浄軟水)の場合 (寿命が12ヶ月未満の場合)	JF-43N.45Nの場合 (寿命が12ヶ月の場合)	緑色→黄色

4

センサーから約2cm離して手をかざします。

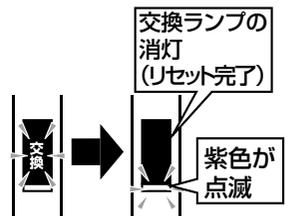
センサーに(連続6~7秒)手をかざし、センサーの表示ランプの色が変化したことを確認してください。



5

リセットが完了すると、浄水が吐水されます。

交換が消灯したことを確認し、浄水センサーに手をかざして止水してください。



凍結の恐れがある場合

水栓や配管が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますので、ご注意ください。

凍結予防のしかた

凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は次の対策をしてください。

一般地用の場合

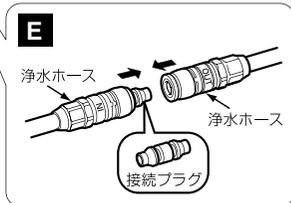
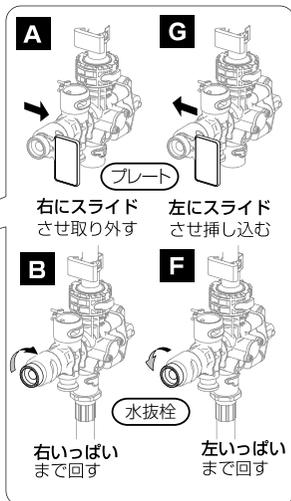
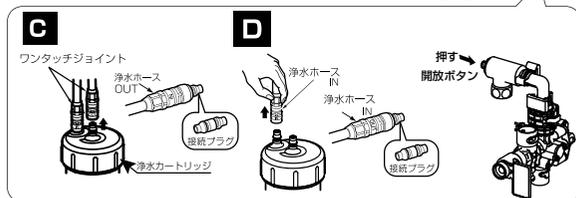
凍結が予想される場合は、以下の対策で凍結を予防できる場合もあります。

- 水栓から少量の水を流し放しにする。
- 配管などに保温材を巻く。

寒冷地用の場合

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

1. 配管の水抜栓を操作する。
2. プレートを取り外す。(図A)
3. 水抜栓を開ける。(右いっぱいまで回す)(図B)
4. 水を受ける容器(洗面器など)を用意し、ホース(OUT)をカートリッジから外し、接続プラグを接続して水を抜きます。
※必ずホース(OUT)を先に外してください。逆流する恐れがあります。
※接続プラグを使用しないと水は抜けません。(図C)
5. ホース(IN)をカートリッジから外し、接続プラグを接続し直した後、水抜逆止弁ASSYの開放ボタンを押して電磁弁内の水を抜きます。
※ホースを振って水を抜いてください。(図D)
6. 接続プラグでホース(IN)とホース(OUT)でつなぎます。(図E)
7. 水抜栓を閉じる。(左いっぱいまで回す)(図F)
8. プレートの水抜栓に取り付ける。(図G)
9. カートリッジはビニール袋などに入れ、冷蔵庫など凍結の恐れがない場所に保管します。



日常のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために、普段のお手入れは次のことに注意してください。

センサー

- センサーの表面の汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤を含ませた布でふきとり、そのあと洗剤が残らないように水ぶきしてください。



水栓

- 水滴や汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。
- 酸性・アルカリ性の洗剤は本体の変形、変色、故障、性能劣化の原因となりますので使用しないでください。また、掃除で酸性洗剤等を使った場合などはすぐに本品を十分水洗いしてください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。

ポイント

水栓やセンサーの表面に付いた水滴、汚れや洗剤はすぐにふきとってください。

※とくにセンサー部に水滴、汚れや洗剤が付いたままだと誤作動などの原因になります。

センサーの表面をふくときに水が出るので吐水口部を回しすぎないでください。

※シンクの外に水が飛び出す場合があります。



注意

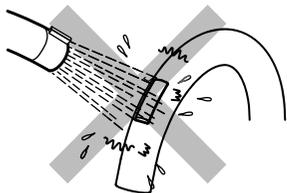
- 水栓やセンサーの表面を傷つけたり、侵したりする恐れのあるものは使用しないでください。

- ・クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
 - ・シンナー、ベンジン等の溶剤
 - ・酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
 - ・ナイロンたわし、ステンレスたわし、メラミンフォーム、ブラシ等
- ※センサーに傷がつくと正常に作動しなくなる可能性があります。



- お手入れの際にセンサーに直接水または洗剤をかけないでください。

※誤作動や故障の原因になります。



- センサー部にふきんを掛けたり、重いものを載せたりしないようにしてください。

※誤作動や破損の原因になります。



定期的なお手入れ

吐水口

吐水口内部のゴミ詰まりは機能を低下させます。とどき次の要領で掃除をしてください。

1 ACアダプターを抜く。

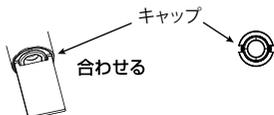


2 専用工具で吐水口の先端のキャップを左回りに回して取り外す。



ポイント

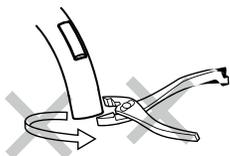
- キャップの外側に専用工具を合わせてください。



- キャップが専用工具で簡単に回せるようになったら、手で回すと外しやすくなります。

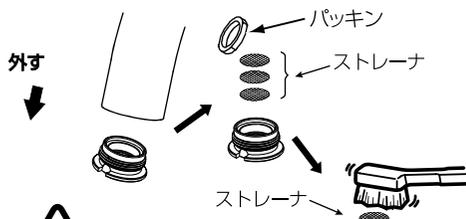


(禁止)



吐水口を工具等でかまないでください。
※破損の原因となります。

3 パッキンを外して、ストレーナに付いたゴミを歯ブラシなどで洗剤を使わずにこすり落とす。



注意

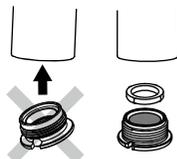
- パッキンが水栓本体に残っている場合があります。



4 ストレーナとパッキンを取り付け、キャップをはめる。

ポイント

取り付けるときは、手でキャップが斜めにならないように差し込んでください。



5 吐水口の先端キャップを右回りに回して締め付ける。



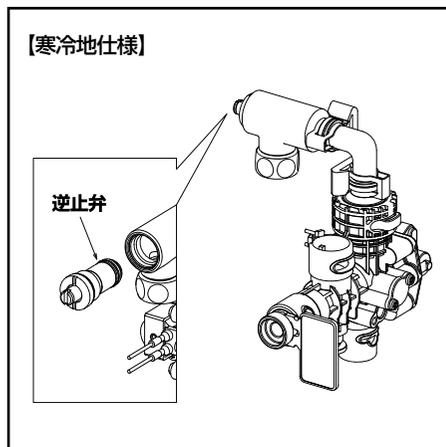
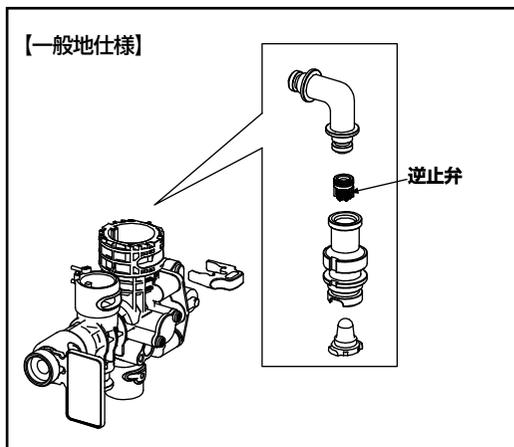
6 ACアダプターを挿す。



定期的な部品交換のお願い

いつまでもご愛用いただくために、定期的に部品交換をしてください。
バルブ内にある「逆止弁」(1か所)を3~5年ごとに交換してください。

● バルブ部分解図



逆止弁の交換時期は、3~5年です。

逆止弁の交換は、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。

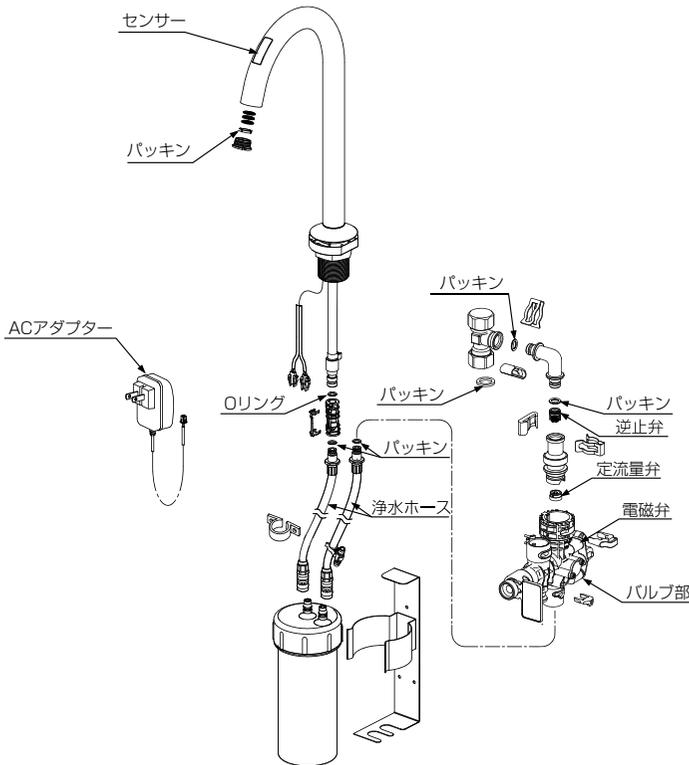
フリーダイヤル

0120-179-411

LIXIL修理受付センターにご依頼の場合、修理料金は“技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

摩耗劣化する部品交換のお願い

- 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
- 摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）逆止弁、ハンドル、シャワーヘッド、シャワーホース、浄水ホース、バルブ部（シングルレバーカートリッジなど）、電装品（電磁弁、センサーなど）、パッキンなど
- 部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。
製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。
※保証期間外の各部品交換は、有料になります。



〈定期的な点検・部品交換のめやす〉

使用年

1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12

お客さまによる日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換

摩耗劣化部品の交換(逆止弁は3年~5年)

買換え
ご検討

電源プラグ(月1回以上)

電源プラグについたホコリを取り除いてください。

- 電源プラグにホコリなどがたまと、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



水まわりの水漏れ(年2回以上)

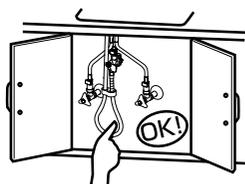
- 水まわりの水漏れがないか確認してください。

- 見えない部分は特に注意が必要です。

(洗面台、キッチンキャビネット内)

※劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め(☞17ページ参照)、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

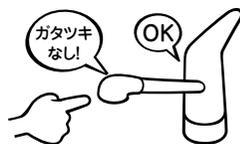


水栓本体のガタツキ(年2回以上)

- 水栓本体のガタツキがないかを確認してください。

※水栓本体にガタツキがあるままお使いになると、配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。

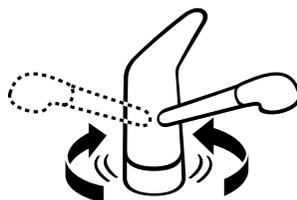
水栓本体にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。



吐水口部の操作性(月1回以上)

- ときどき吐水口部を回してください。

※吐水口部を長時間回さずに使用すると、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなります。無理に回そうとすると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。



動きが悪い場合は、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

※確認箇所名称については「各部の名称」(P9)を参照してください。

現象	確認内容	処置方法	参照ページ
吐水しない	止水栓は開いていますか？	止水栓を開く。	9
	コンセントに電気がきていますか？	ブレーカーを確認する。	10
	ACアダプターはコンセントに差し込まれていますか？	ACアダプターをコンセントに差し込む。	10
	断水中ではありませんか？	回復するまで待つ。	-
	コネクターは確実に差し込まれていますか？	コネクターを確実に差し込む。	施工説明書
	センサーの表面が汚れていたり、洗剤の泡や水滴が付いていませんか？	柔らかい布でふきとる。	25
	ストレーナのゴミ詰まりはありませんか？	ゴミを取り除く。	32
流量が少ない	止水栓を絞らずぎていませんか？	適切な流量になるまで止水栓を開く。	19
	吐水口やストレーナにゴミが付着していませんか？	ゴミを取り除く。	26 32
	低圧時、定流量弁をはずさずに吐水を行っていますか？	定流量弁をはずす。	34
	浄水カートリッジの寿命がきていませんか？	浄水カートリッジを交換する。	17
	浄水カートリッジ開始直後ではありませんか？	約10分間通水させる。	19
すぐ止まる	センサーに3秒以上手をかざし続けていませんか？	水が出たら手をセンサーから引く。	11
出たり止まったりを繰り返す(勝手に出る)	センサーの表面が汚れていたり、洗剤の泡や水滴が付いていませんか？	柔らかい布でふきとる。	25
止水しない	センサーの感知エリア内に障害物はありませんか？	障害物を取り除く。	12
	センサーの表面が汚れていたり、洗剤の泡や水滴が付いていませんか？	柔らかい布でふきとる。	25
	水抜栓が開いていませんか？	水抜栓を閉じる。 (左いっぱいに回す)	24
吐水が乱れる	吐水口やストレーナにゴミが付着していませんか？	ゴミを取り除く。	26
	パッキンがありますか？	パッキンをはめる。	26
	吐水口先端のキャップが斜めにはまっていますか？	キャップをまっすぐはめる。	26

現象	確認内容	処置方法	参照ページ
ラジオにノイズが入る	水栓のすぐ近くに置いていませんか？	ラジオを水栓から遠ざける。	-
表示ランプが黄色点滅する	センサーに約6秒以上続けて何かをかざしませんでしたか？	しばらく(60秒ほど)センサーに何もかざさないでください。リセットモード(表示ランプが黄色点滅)から自動復帰します。何もかざさなければリセットはされません。	21 22
表示ランプが紫色点滅する	最後に吐水してから5時間以上たっていますか？	浄水吐水に変わるまで吐水を続けてください。	13
表示ランプが緑色点滅する	センサーに約6秒以上続けて何かをかざしませんでしたか？	しばらく(60秒ほど)センサーに何もかざさないでください。リセットモード(表示ランプが緑色点滅)から自動復帰します。何もかざさなければリセットはされません。	22
浄水が、においや変な味がする	浄水カートリッジが取り付けられていない 浄水カートリッジが目詰まりしている	浄水カートリッジを取り付ける。	17
浄水カートリッジから水が漏れる	ワンタッチジョイントが正しく接続されていない	ワンタッチジョイントを正しく接続する。	17
浄水カートリッジ使い始めに水切れが悪い	浄水カートリッジ内に空気が残っている	浄水カートリッジ内の空気を抜く。	17
浄水の水切れが悪い	カートリッジ内のろ材が通水時に膨張し、止水時にゆっくり戻ること、水が押し出されるためです。	止水後、数秒で止まります。	-
	浄水カートリッジの寿命がきていませんか？	浄水カートリッジを交換する。	17

●水を止めた後に少しのあいだ水が垂れる・・・

内部に溜まった少量の水が排出されるため、故障ではありません。

●浄水の水切れが悪い・・・

カートリッジ内のろ材が通水時に膨張し、止水時にゆっくり戻ること、水が押し出されるため、故障ではありません。

※止水後、数秒で止まります。

●使用してないのに、水がポタポタと数滴垂れる・・・

内蔵の圧力逃がし弁(※)が作動したため、故障ではありません。

※圧力逃がし弁とは、他所の水栓や洗濯機などの使用時に起こる急激な圧力上昇から水栓保護するための弁で、作動すると吐水口から数滴の水が垂れることがあります。

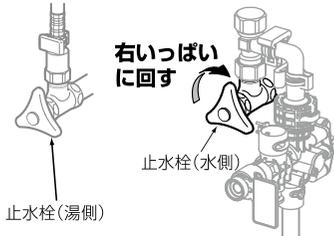


以上の確認を行っていただいても問題が解決されない場合は、レバーハンドルまたは止水栓を閉じ、コンセントからACアダプターを抜き、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。 TEL ☎ 0120-179-411 FAX ☎ 0120-179-456

ストレーナの掃除

流量が少なくなった場合は、ストレーナのゴミ詰まりが考えられるため、LIXIL修理受付センターへご連絡いただき、次の要領で掃除をしてもらってください。（有料になります。）
ストレーナは、給水バルブに入っています。

1 止水栓を閉じる。（右いっばいに回す）



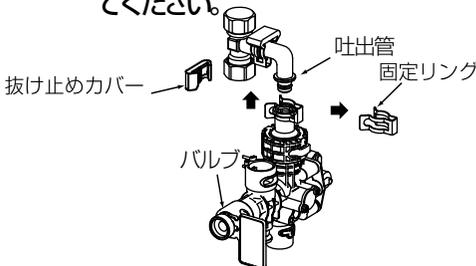
ポイント

止水確認および圧抜きのため一度センサーに手をかざしてみる。

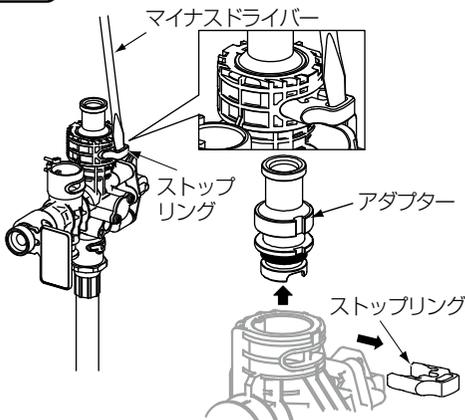


2 バルブの抜け止めカバーと固定リングを外し、吐出管からバルブを外す。

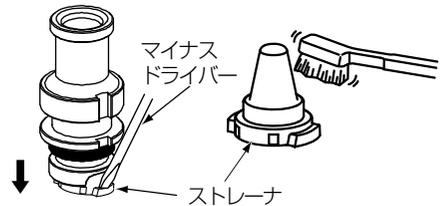
※洗面器などで排出される水を受け取ってください。



3 ストップリングをマイナスドライバーで外し、アダプターを外す。



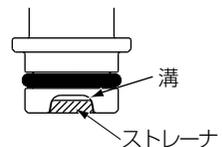
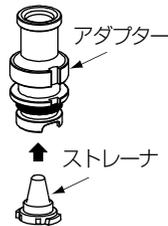
4 ストレーナをマイナスドライバーで外し、ゴミを歯ブラシなどで洗剤を使わずにこすり落とす。



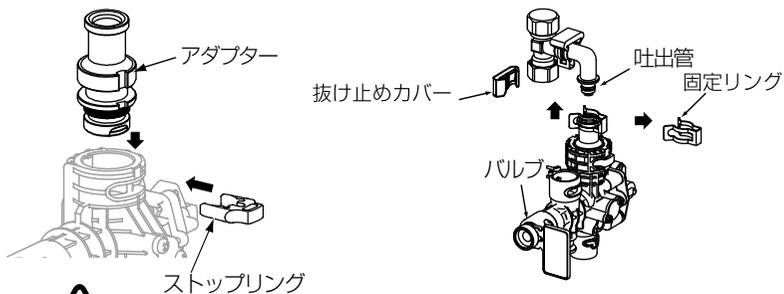
5 ストレーナをアダプターに取り付ける。

ポイント

アダプターの溝にストレーナをしっかりとめ込む。



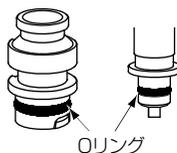
6 アダプターをバルブに取り付け、ストップリングを取り付け、吐出管に接続する。



注意

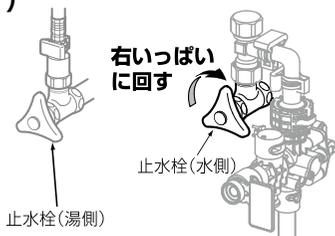
アダプターを取り付ける際、および吐出管に接続する際、Oリングに傷をつけたり、ゴミかみがないように注意してください。
※漏水の原因になります。

アダプター 吐出管



吐水時に流量が少ないと感じた場合

- 1** 止水栓を閉じます。(右いっばいに回す)



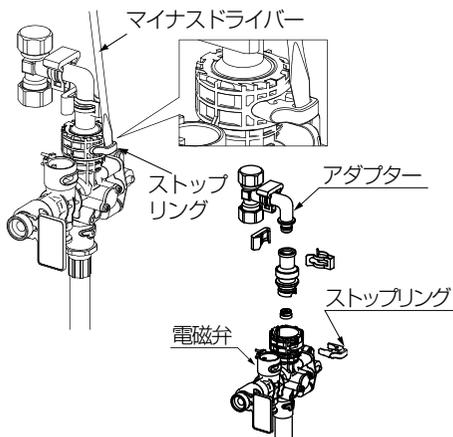
- 2** 手をかざし、センサーを感知させ、止水確認・圧抜きをします。



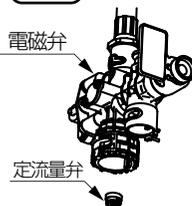
ポイント

- 定流量弁を装着しているので、一定以上の流量 (4.0L/分以上) は出ない。
- 流量の目安は1Lの容器いっばいにするのに約15~20秒。
- 水圧0.1MPa(2.5L/min、1Lの容器が25秒程度でいっばいになる流量) 以下で流量が少ない場合に定流量弁を取り外す。

- 3** 吐出管側のストップリングをマイナスドライバーで外し、アダプターと電磁弁を取り外します。



- 4** 電磁弁を逆さまに傾けて定流量弁を取り出します。



ポイント

定流量弁が取り外しにくい場合、ラジオペンチ等で定流量弁を取りだしてください。



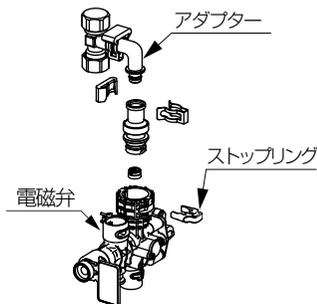
注意

定流量弁を取り外した後、必ずストレーナは電磁弁に取り付けてください。

※ストレーナを取り外してしまうとゴミ等が電磁弁内つまり故障の原因になります。



- 5** アダプターを電磁弁に取り付け、ストップリングでとめてください。



注意

●電磁弁を取り付ける際、Oリングに傷をつけたり、ゴミかみがないように注意してください。

※漏水の原因になります。

●定流量弁を取り付ける場合、向きに注意してください。

※向きを間違えると、水が止まらなくなったり、漏水の原因になります。



こんな時は

アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項(P30~34)を参照して確認する。

 警告	
 (分解禁止)	修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理・改造は行わないください。 ※発火、感電したり、異常作動してケガをすることがあります。
	

2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼される時

《保証期間中は》

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

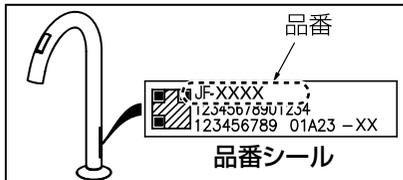
- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

- “技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番(商品に表示、右図参照)
4. 購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日



4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低10年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または
LIXIL修理受付センターへ

■WEBサイトからの修理依頼はこちら

※24時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

■お電話でも修理を承ります

受付時間 9:00~19:00 [365日受付]

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

《使い方・お手入れ方法など商品に関するお問い合わせは》

■お客さま相談センター

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。

下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さまなどの個人情報をご購入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社個人情報保護方針に記載の目的のために利用させていただきます。

個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。

仕様

	JF-ND701型
	一般地仕様
電源	AC 100V 50 / 60 Hz
消費電力	常時：0.4W、 作動時：1.8W、
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水（※1）
使用環境温度	1～40℃
感知距離	湯水、浄水センサーともに約 40 mm（グレーカード：80 mm角）
感知エリア幅	約φ5 mm
電源コード長さ	1.8 m
給水(給湯)接続	G 1/2 (PF 1/2)

※1：飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいう。

浄水器の種類		浄水器Ⅱ形	
品番		JF-45N	JF-43N
材料の種類		カートリッジ部：ABS樹脂 接続ホース：ポリエチレン	カートリッジ部：ABS樹脂 接続ホース：ポリエチレン
ろ材の種類		中空糸膜、活性炭、不織布、セラミック（原材料：アルミノケイ酸カルシウム*2）	活性炭、不織布、セラミック（原材料：アルミノケイ酸カルシウム*2）
ろ過流量		2.5L/min (流動圧0.1MPa)	3.0L/min (流動圧0.1MPa)
使用可能な最小動水圧		0.06MPa	0.06MPa
浄水能力 日本産業規格（JIS S 3001）での試験結果	遊離残留塩素	総ろ過水量 40,000L (除去率80%)	総ろ過水量 40,000L (除去率80%)
	濁り	総ろ過水量 20,000L (ろ過流量50%)	総ろ過水量 10,000L (ろ過流量50%)
	クロロホルム	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)
	ブロモジクロロメタン	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)
	ジブロモクロロメタン	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)
	ブromoホルム	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)
	テトラクロロエチレン	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)
	トリクロロエチレン	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)
	総トリハロメタン	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)
	CAT（農薬）	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)
	2-MIB（※3）	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)	総ろ過水量 20,000L (除去率80%)
	溶解性鉛	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)
	1,2-DCE（※4）	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	-
	ベンゼン	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	-
	ジェオスミン	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	-
	陰イオン界面活性剤	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	-
フェノール類	総ろ過水量 10,000L (除去率80%)	-	
浄水カートリッジの取換時期目安		12ヶ月	12ヶ月

※2：ミネラルセラミックフィルター（原材料：アルミノケイ酸カルシウム）は、抗菌製品技術協議会（SIAA）の定める抗菌製品の品質と安全性の自主基準に適合しています。

※3：2-メチルイソボルネオール、カビ臭のこと。

※4：シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン、揮発性有機塩素化合物のこと。

浄水器協会の規格基準（JWPAS B）での試験結果

品番		JF-45N
除去性能	鉄（微粒子状）	除去率80%
	アルミニウム（中性）	除去率80%

※水栓本体購入時の付属浄水器は、JF-45N（17+2物質除去タイプ）です。

ご案内

●水栓本体購入時の付属浄水カートリッジは、JF-45Nです。

●JF-45NとJF-43Nの製品寸法は同じです。

●JF-45Nは除去性能が向上しているため、ろ過流量がJF-43Nより少ない仕様になっています。

MEMO

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：キッチン用タッチレス水栓(浄水器専用ビルトイン形) (品番：)			
保証期間	取付日より 2ヶ年 (浄水カートリッジは除く)	取付日	年 月 日
お客さま	おなまえ	取扱店名	TEL () - ()
	おところ		
	おでんわ ()		



お客様へ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定 (保証規定)

- [取扱説明書]・[ラベル]などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
 - 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
 - ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
 - 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
 - (1) 用途以外(車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等)に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - (2) 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - (5) 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象(塗装の色あせ、もらい錆等)または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
 - (8) 小動物(犬、猫、ねずみ、昆虫等)の行為または壁(つる)や根などの植物の害に起因する不具合
 - (9) 天災地変(火災、爆発等事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障及び損傷
 - (10) 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - (12) 消耗品(パッキン)類、配管中の異物のつまり等による故障および損傷
 - (13) 水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
 - (14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
 - (15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
 - (16) ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境(異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等)に起因する故障及び損傷などの不具合
 - (17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - (18) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

■WEB修理依頼はこちら

※24時間依頼可能

■お電話でも修理を承ります

受付時間/9:00~19:00



TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

<https://www.lixil.co.jp/support/>

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <https://www.lixil.co.jp/>